

Web3.0関連技術 データ解析・ブロックチェーン・生成AI ハンズオンセミナー

【日時】2025年3月14日（金）、21日（金）、28日（金）の午後

【会場】東北大学マルチメディア教育研究棟3階 M301

ハンズオンで使用するご自身のPCを忘れずにご持参ください

【対象】東北地区の学生/研究者/エンジニアは誰でも参加可能です

【定員】最大30名。参加費無料（事前登録制）

【申込方法】以下URL（QRコード）からお申し込みください

<https://forms.gle/1uzCNtkP8hKT84hv5>



参加申込用
QRコード

3月14日（金） Pythonではじめる人流データ解析実践

14:00～17:00

講師 東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター 助教 張 彰

概要 本セミナーでは、スマートフォンの位置情報などを基に収集された仙台市の人流データをPython（Google Colaboratory）で読み込み、その統計解析や視覚化（グラフ・地図の作成）の手法を実践的に学習します。データ解析の基礎を身につけたい方、Pythonの実践的な活用方法を学びたい方に最適な内容です。

3月21日（金） Pythonによるブロックチェーン開発入門

13:00～17:00

～トランザクションとNFTを作成～

講師 (株) PolarTech 明松 真司, 円ポイント(株) 佐藤 研一郎, (株) SECURE4D 佐藤 陽亮

概要 暗号資産Bitcoin SV（BSV）はパブリック型ブロックチェーンでありながら、優れたスケーラビリティと低コストの特徴を有し、実用性の高いDapp開発に適しています。本セミナーでは、Pythonプログラムにより、BSV ブロックチェーン上でトランザクションとNFTを作成する手法を学びます。

3月28日（金） 手元で動かすオープン生成AIモデル

13:00～17:00

～対話型AIをエッジコンピューティングデバイスで試す～

講師 東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター 講師 市地 慶

概要 生成モデルを用いた対話型AIサービスの発展は著しく、高度な推論や画像認識が必要なリクエストなどにも回答可能になっています。一方、入力情報の高い安全性や外部環境への低い依存性が求められる場面などでは、外部AIサービスの活用が限定されることもあります。本セミナーでは、活用範囲を広げるアプローチのひとつとして、オープンな生成AIモデルを机上・手元のエッジコンピューティングデバイスで動かす方法を学びます。

【問い合わせ先】東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター

Web3.0イベント開催事務局（web30seminar@cds.tohoku.ac.jp）

【主催】東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター

【共催】数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム東北ブロック

